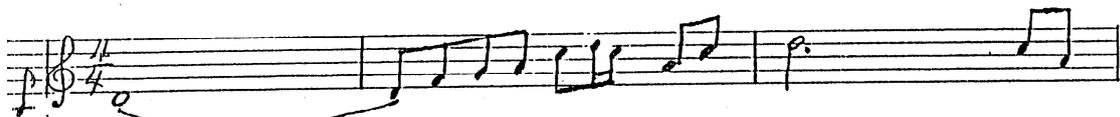


新九小八木節音頭「わたらせ讃歌」^{さんか}

作詞 神音路 一二三



全 はあ〜 あ ああ ああ あー—————ああ



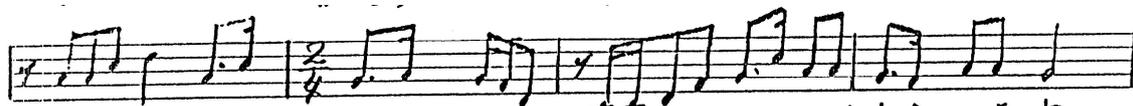
- 1 ごらいじょうなる みなさん がたに ひらにごめんを こうむりまして
- 2 おくにじまは かずかず あれど わたらせむうらで じまんのものは
- 3 うんりゅうじの さんもん くぐりヤア たなか しょうぞうの ねむりしところ
- 4 わたらせちくの パワース ポット おあしたくさん あかぎのじんじゃ
- 5 きょうはめでたい うんどう かいよ ゆれる はながさ はやしに のって



- 1 はなの ぶたいで やぎ ぶし おんど きょうどじまを 読み上げます
- 2 やばの ながれと わたらせ がわよ さがわだかアしに おおぶね こぶね
- 3 くすり みずを けがした どうざん ゆるす まアじと たたかう おとこ
- 4 あんざんきがんは おみ ちの じそう せきそんどうろに ねがいを かけりや
- 5 おどり そろえば 心もはずむ ぼつりぼつりと 語ってきたが



- 1 もとは しろうと がくどうなれば もんく ちがいや ちょうしのはずれ
- 2 つどい つどいて にもつがアおどる じんば にぎやか あふれる えがお
- 3 てんのうへいかに かいだてがみはア しぜん あいする こと ばにあふれ
- 4 あめが ふるふる おこめがみのる さんやく シイは びょうまた いさん
- 5 ちょうどじかんに あいなりまして またの きかいに きぼ うを のせて



- 1 ゆるしな さ れ ば よみあ—げますが おおいさね
- 2 いまもう ん ゆ で さかな まあちよ おおいさね
- 3 いまわれ ら に てほんを しめす おおいさね
- 4 きょういくじぞ う は がくぎょうじょうじゅだおおいさね
- 5 さあさわ た ら せ 立てようよのばそうよ おおいさね

新九小八木節音頭

作詞 神音路 一二三

- | | | | | |
|---|--|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 1 | ご来場なる 花のぶたいで 元はしろうと 許しなされば | みなさん方に 八木節音頭 学童なれば 読み上げますが | ひらにごめんを 郷土自慢を 文句ちがいや おおいさね | こうむりまして 読み上げます 調子のはずれ おおいさね |
| 2 | お国じまは 矢場の流れと 集い集いて 今も運輸で | 数々あれど 渡良瀬川よ 荷物がおどる さかななまちよ | 渡瀬村で 早川田河岸に 人馬にぎやか おおいさね | 自慢のものは 大船小舟 あふれる笑顔 おおいさね |
| 3 | 雲龍寺の 薬水を 天皇へいかに | 山門くぐりゃア けがした銅山 書いた手紙は | 田中正造の 許すまじと 自然愛する | ねむりし所 戦う男 言葉にあふれ |
| 4 | 渡瀬地区の 安産きがんは 雨がふるふる 教育地蔵は | パワースポット おみちの地蔵 お米が実る 学業成就だ | おあしたくさん 石尊どうろうに 三薬師は おおいさね | 赤城の神社 願いをかけりや 病魔退散 おおいさね |
| 5 | 今日はめでたい おどりそろえば ちょうど時間に さあさ渡瀬 | 運動会よ 心もはずむ あいなりまして 立てようよ | ゆれる花がさ ぽつりぽつりと またの機会に のぼそ | はやしにのって 語ってきたが 希望をのせて おおいさね |

この曲は、原作 赤城蝶介(佐久間宏二)として長年歌い継がれてきました。2024年、本校が創立150周年を迎えるに当たり、児童の地域学習に八木節を役立てたいと考えた海音路一二三(当時の八木節クラブ担当教諭富岡浩文)が歌詞を改作しました。この思いを大切にしながら、この歌を歌い、渡瀬地区を誇れる人になりましょう。